

## 日本赤十字社に災害救援車 1 台を贈呈しました

令和 6 年 3 月 5 日

令和 6 年 3 月 5 日神奈川県庁において、日本赤十字社神奈川県支部への災害救援車贈呈式が行われました。

災害救援車は被災地におけるスタッフの医療救護活動に使用される車両で、今回の贈呈車両は令和 6 年能登半島地震の被災地で使用されています。

[※日本赤十字社神奈川県支部からお礼の動画が届きました（動画を再生）](#)

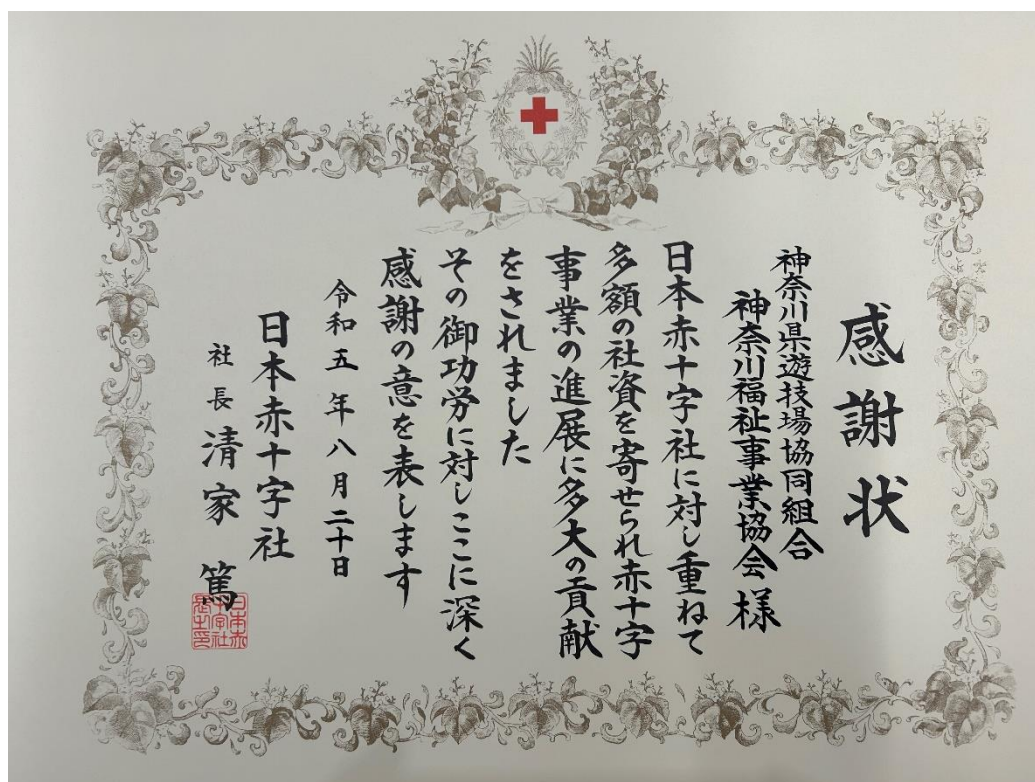


左から伊坂神奈川県遊技場協同組合理事長、黒岩知事（日本赤十字社神奈川県支部長）

またこの日は、日本赤十字社神奈川県支部長である黒岩知事から日本赤十字社社長感謝状をいただきました。



左から小林副理事長、佐藤専務理事、伊坂理事長、黒岩知事







贈呈車両の前でスタッフの皆さんと記念撮影

「苦しむ人たちを救う」という日本赤十字社の使命に共感し、昭和60年2月の当協会設立から、その活動を支援してまいりました。

私たちの思いが、日本赤十字社の皆様の活動を通じて被災地へ希望を届ける一助となれば幸いです。

私たちは、これからも社会貢献活動に取り組んでまいります。



神奈川福祉事業協会は昭和60年2月、神奈川県遊技場協同組合をはじめ県内遊技業界により社会福祉に貢献する組織として設立されました。